

第 31 回薬事エキスパート研修会
～RNA 工学を用いた医薬品研究開発の現状と期待～

主 催 後 援	財団法人日本公定書協会 日本製薬団体連合会 日本製薬工業協会 社団法人東京医薬品工業協会 大阪医薬品協会 日本 OTC 医薬品協会 日本ジェネリック製薬協会	米国研究製薬工業協会(PhRMA) 欧州製薬団体連合会(EFPIA Japan) 日本 CRO 協会 社団法人日本医薬品卸業連合会 財団法人ヒューマンサイエンス振興財団
------------	--	--

近年、RNA 干渉 (RNAi: interference) や RNA アプタマーなどの RNA 工学の医薬品開発への応用研究が、国際的に進められております。RNA 工学には大きな期待がかけられている一方で、不安定な RNA をどのように目的とした細胞に導入するかという解決すべきドラッグ・デリバリー・システム(DDS)等の問題があり、世界中の研究者が研究にしのぎを削っています。

今回は、このように急速に発展している RNA 工学を用いた医薬品研究開発の現状と期待をテーマとして、国内の第一線で活躍されている研究者や内外の最新情報に詳しい専門家の方々を講師として、論じて頂く予定です。

つきましては、本研修会の趣旨にご賛同頂き、多数の皆様にご参加頂きますようご案内申し上げます。

【日時及び場所】

日 時	場 所
平成 20 年 7 月 29 日(火) 13:00～17:00	日本薬学会 長井記念ホール 東京都渋谷区渋谷 2-12-15 Tel. 03-3406-3326 地図は協会ホームページをご覧ください

【申込要領】

1. 申込方法及び期日

(1)下記払込取扱票にてお申し込み下さい。

法人会員：当協会から送付する規定の払込取扱票使用

法人会員以外：

ゆうちょ銀行、郵便局備えつけの払込取扱票使用

振込先：(財)日本公定書協会

振替口座 00190-9-97409

*** 次の事項を払込取扱票の通信欄にご記入の上、受講料をご送金下さい。** 折り返し聴講券をお送り致します。郵便振替払込金受領証をもって領収証に代えさせていただきます。

通信欄に必ずご記入下さい。

- | |
|-----------------------------|
| (1) 会社名、所属 |
| (2) 聴講者名：1 枚につき 1 氏名 |
| (3) 連絡先：郵便番号、住所、電話番号 |
| (4) 「31-RNA」の文字 |
| (5) e-mail (研修会の案内をご希望の方のみ) |

*** ゆうちょ銀行及び郵便局以外の銀行振込、現金送金をご遠慮願います。** なお、受講料受領後の払い戻しは致しませんので、予めご了承下さい。

(2) 入金確認順に受け付けます。

平成 20 年 7 月 15 日 (火) 以降のお振り込みの場合は下記問合先にご連絡下さい。又は、協会ホームページ(<http://www.sjp.jp>)をご覧ください。

2. 受講料(消費税込)：要旨集代を含みます。

・ **日本公定書協会法人会員**

1 名につき 10,000 円

(法人会員は 1 口につき 2 名が会員扱い)

・ **個人会員/非会員** 1 名につき 15,000 円

・ **行政/アカデミア/医療機関/学生**

1 名につき 3,000 円

3. 問合先

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15

財団法人 日本公定書協会

電話 03-3400-5634(代)

03-3400-5644

(薬事エキスパート研修会担当)

4. 注意事項

○法人会員にお送りした規定の払込取扱票は、会員証となりますので、必ず関係部門へお廻し下さい。

○当日、撮影及び録音はご遠慮願います。

○原則として電話、FAX での受付及び当日受付は致しませんのでご了承下さい。

第 31 回薬事エキスパート研修会
～RNA 工学を用いた医薬品研究開発の現状と期待～

13:00～13:05 開会挨拶

寺尾 允男
(日本公定書協会会長)

13:05～13:40 RNA工学への期待と展望－RNAルネッサンス－

中村 義一
(東京大学医科学研究所基礎医科学部門 教授)

13:40～14:15 RNA工学を用いた医薬品開発への挑戦

矢野 純一
(日本新薬株式会社取締役研究開発本部長)

14:15～14:50 siRNA医薬の長所と短所

古市 泰宏
(株式会社ジーンケア研究所 取締役会長)

14:50～15:20 休憩

15:20～15:55 RNA工学を用いた医薬品開発の国際的動向とわが国の役割

宮田 満
(株式会社日経BP 医療局主任編集委員)

15:55～17:00 総合討論

司 会：土井 脩
(日本公定書協会理事長)

* 演題，講師，時間，会場等一部変更する場合がありますので，予めご了承下さい。

財団法人日本公定書協会
<http://www.sjp.jp>